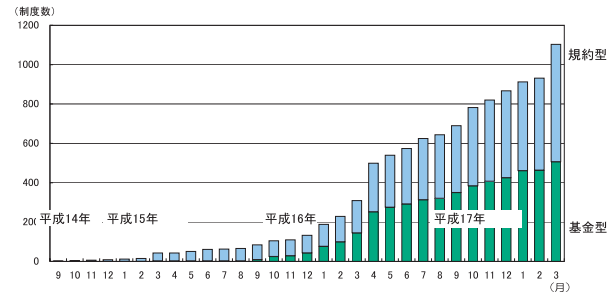


4 確定給付企業年金の現状

確定給付企業年金制度は、平成14(2002)年4月に発足した最も新しい制度ですが、厚生年金基金と異なり代行給付がないために労使の合意で比較的柔軟な制度設計が可能で、かつ受給権の保護等が確保されている長所を有しています。

確定給付企業年金には基金型と規約型がありますが、基金型を中心に厚生年金基金が代行返上を行って確定給付企業年金に移行してきているケースが多くなっています。

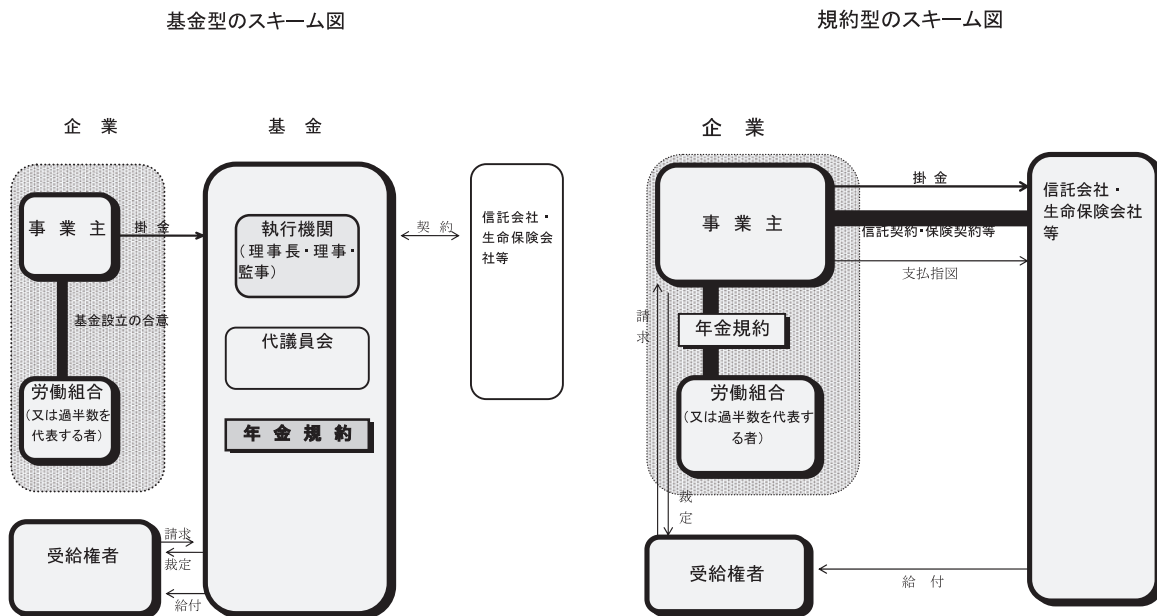
＜表8-5＞確定給付企業年金の実施件数



| | 基金型 | 規約型 | 総数 |
|---------|-----|-----|------|
| 平成14年度末 | 2 | 41 | 43 |
| 平成15年度末 | 145 | 164 | 309 |
| 平成16年度末 | 506 | 597 | 1103 |

(資料)「企業年金に関する基礎資料」企業年金連合会

＜図8-5＞確定給付企業年金の仕組み



＜表8-6＞代行返上を行った厚生年金基金数

